

平成29年度

第2四半期決算(中間決算)説明資料

株式会社 大 光 銀 行

【目 次】

I. 平成29年度第2四半期決算（中間決算）の概況			
1. 損益状況	単	(1)
	連	(2)
2. 業務純益	単	(3)
3. 主要勘定残高	—	(3)
(1) 未残	単	(3)
(2) 平残	単	(3)
4. 利鞘	—	(4)
(1) 全店分	単	(4)
(2) 国内業務部門分	単	(4)
5. ROE	単	(5)
6. 有価証券関係損益	単	(5)
7. 自己資本比率（国内基準）	単・連	(6)
II. 貸出金等の状況			
1. 金融再生法開示債権	単	(7)
2. 金融再生法開示債権の保全状況	単	(7)
3. リスク管理債権の状況	単・連	(8)
4. 償却・引当基準と引当状況	単	(9)
5. 貸倒引当金等の状況	単・連	(9)
6. 自己査定状況	単	(10)
7. 自己査定・保全の状況と開示債権	単	(10)
8. 業種別貸出状況等	—	(11)
(1) 業種別貸出金	単	(11)
(2) 業種別リスク管理債権	単	(11)
(3) 消費者ローン残高	単	(12)
(4) 中小企業等貸出比率	単	(12)
9. 預金等、貸出金の残高	—	(13)
(1) 未残	単	(13)
(2) 平残	単	(13)
10. 預り資産（未残）の状況	単	(13)
III. 有価証券の評価損益			
1. 有価証券の評価基準	単・連	(14)
2. 評価損益	単・連	(14)
IV. 平成30年3月期業績予想			
1. 単体	単	(15)
2. 連結	連	(15)

(注) 1. 表示単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 「平成29年度第2四半期決算（中間決算）の概況」以下の28年9月期比、28年9月末比、29年3月末比欄等の計数は、表上の数値による計算結果を表示しております。

I. 平成29年度第2四半期決算（中間決算）の概況

1. 損益状況

- コア業務純益は、役務取引等利益が増加したものの、資金利益が減少したことや経費が増加したことなどにより、前年同期比4億91百万円減少の16億19百万円となりました。
- 業務純益（一般貸倒引当金繰入前）は、前年同期比2億5百万円減少の23億20百万円となりました。
- 経常利益は、実質与信関係費用のマイナス幅が拡大したことや、株式等関係損益が増加したことなどにより、前年同期比3億88百万円増加の28億10百万円となりました。
- 中間純利益は、前年同期比3億15百万円増加の20億49百万円となりました。

【単体】

（単位：百万円）

	29年9月期		28年9月期
		28年9月期比	
業務粗利益	8,790	△28	8,818
（コア業務粗利益）	(8,089)	(△314)	(8,403)
国内業務粗利益	8,622	△58	8,680
資金利益	7,651	△228	7,879
役務取引等利益	296	33	263
その他業務利益	673	135	538
（うち国債等債券関係損益）	(700)	(286)	(414)
国際業務粗利益	168	31	137
資金利益	153	22	131
役務取引等利益	2	1	1
その他業務利益	12	8	4
（うち国債等債券関係損益）	(-)	(-)	(-)
経費（除く臨時処理分）	6,469	177	6,292
人件費	3,524	△15	3,539
物件費	2,468	84	2,384
税金	477	110	367
業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	2,320	△205	2,525
コア業務純益	1,619	△491	2,110
①一般貸倒引当金繰入額	-	-	-
業務純益	2,320	△205	2,525
うち国債等債券関係損益	700	286	414
臨時損益	489	591	△102
②不良債権処理額	120	△121	241
貸出金償却	120	△68	188
個別貸倒引当金繰入額	-	-	-
偶発損失引当金繰入額	-	△53	53
債権等売却損	0	△0	0
（貸倒償却引当費用①+②）	120	△121	241
株式等関係損益	71	43	28
③貸倒引当金戻入益	516	361	155
④偶発損失引当金戻入益	19	19	-
⑤償却債権取立益	142	10	132
その他臨時損益	△139	38	△177
経常利益	2,810	388	2,422
特別損益	△57	△48	△9
固定資産処分損	57	48	9
税引前中間純利益	2,752	339	2,413
法人税、住民税及び事業税	475	△7	482
法人税等調整額	227	31	196
法人税等合計	703	24	679
中間純利益	2,049	315	1,734
（参考）実質与信関係費用（①+②-③-④-⑤）	△557	△511	△46

（注）1. コア業務粗利益＝業務粗利益－国債等債券関係損益

2. コア業務純益＝業務純益－国債等債券関係損益＋一般貸倒引当金繰入額

【連結】

<連結損益計算書ベース>

●親会社株主に帰属する中間純利益は、単体の業績を主因として前年同期比3億18百万円増加の20億68百万円となりました。

（単位：百万円）

	29年9月期	28年9月期比	28年9月期
連結粗利益	8,873	△21	8,894
資金利益	7,819	△205	8,024
役務取引等利益	320	37	283
その他業務利益	733	146	587
営業経費	6,709	169	6,540
①貸倒償却引当費用	120	△124	244
貸出金償却	120	△70	190
個別貸倒引当金繰入額	—	—	—
一般貸倒引当金繰入額	—	—	—
偶発損失引当金繰入額	—	△53	53
債権等売却損	0	△0	0
株式等関係損益	71	43	28
②貸倒引当金戻入益	520	356	164
③偶発損失引当金戻入益	19	19	—
④償却債権取立益	142	9	133
持分法による投資損益	12	△2	14
その他経常損益	49	46	3
経常利益	2,859	404	2,455
特別損益	△57	△48	△9
税金等調整前中間純利益	2,801	355	2,446
法人税、住民税及び事業税	479	△12	491
法人税等調整額	237	42	195
法人税等合計	716	30	686
中間純利益	2,085	325	1,760
非支配株主に帰属する中間純利益	17	8	9
親会社株主に帰属する中間純利益	2,068	318	1,750
（参考）実質与信関係費用（①－②－③－④）	△561	△508	△53

（注） 連結粗利益＝（資金運用収益－資金調達費用）＋（役務取引等収益－役務取引等費用）＋（その他業務収益－その他業務費用）

（参考）

（単位：百万円）

連結業務純益	2,346	△199	2,545
--------	-------	------	-------

（注） 連結業務純益＝単体業務純益＋子会社業務純益（勘定修正）－内部取引

（連結対象会社数）

（社）

連結子会社数	1	—	1
持分法適用会社数	1	—	1

2. 業務純益【単体】

（単位：百万円）

	29年9月期	28年9月期	
		28年9月期比	28年9月期
(1) 業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	2,320	△205	2,525
職員一人当たり（千円）	2,707	△225	2,932
(2) コア業務純益	1,619	△491	2,110
職員一人当たり（千円）	1,890	△561	2,451
(3) 業務純益	2,320	△205	2,525
職員一人当たり（千円）	2,707	△225	2,932

（注）1. コア業務純益＝業務純益－国債等債券関係損益＋一般貸倒引当金繰入額
 2. 職員数は、期中平均人員（出向者を除く）で計算しております。

3. 主要勘定残高【単体】

(1) 未残

（単位：百万円）

	29年9月末	28年9月末	
		28年9月末比	28年9月末
資金運用勘定残高	1,359,331	△15,249	1,374,580
うち貸出金	1,005,506	27,795	977,711
うち有価証券	345,475	△39,480	384,955
うちコールローン	—	—	—
資金調達勘定残高	1,383,753	35,195	1,348,558
うち預金	1,289,923	20,631	1,269,292
うち譲渡性預金	57,754	1,569	56,185
うち借入金	35,176	16,056	19,120
うち社債	3,000	—	3,000
うちコールマネー	845	△65	910

(2) 平残

（単位：百万円）

	29年9月期	28年9月期	
		28年9月期比	28年9月期
資金運用勘定残高	1,332,295	△3,960	1,336,255
うち貸出金	972,670	22,830	949,840
うち有価証券	331,825	△40,605	372,430
うちコールローン	17,076	12,284	4,792
資金調達勘定残高	1,343,807	30,803	1,313,004
うち預金	1,264,543	28,290	1,236,253
うち譲渡性預金	49,366	△6,125	55,491
うち借入金	29,005	11,699	17,306
うち社債	3,000	—	3,000
うちコールマネー	839	△63	902

4. 利鞘【単体】

(1) 全店分

(単位：%)

	29年9月期	28年9月期比	28年9月期
	資金運用利回 (A)	1.21	△0.03
貸出金利回 (B)	1.24	△0.09	1.33
有価証券利回	1.19	0.13	1.06
資金調達利回 (C)	0.04	△0.01	0.05
預金等利回	0.03	△0.01	0.04
外部負債利回	0.04	△0.46	0.50
預金等原価 (D)	1.00	△0.01	1.01
資金調達原価 (E)	1.00	△0.01	1.01
資金運用調達利回差 (A) - (C)	1.16	△0.03	1.19
預貸金利鞘 (B) - (D)	0.24	△0.08	0.32
総資金利鞘 (A) - (E)	0.20	△0.03	0.23

(2) 国内業務部門分

(単位：%)

	29年9月期	28年9月期比	28年9月期
	資金運用利回 (A)	1.18	△0.05
貸出金利回 (B)	1.24	△0.09	1.33
有価証券利回	1.17	0.13	1.04
資金調達利回 (C)	0.04	△0.01	0.05
預金等利回	0.03	△0.01	0.04
外部負債利回	—	△0.46	0.46
預金等原価 (D)	0.99	△0.01	1.00
資金調達原価 (E)	0.99	△0.01	1.00
資金運用調達利回差 (A) - (C)	1.14	△0.03	1.17
預貸金利鞘 (B) - (D)	0.24	△0.08	0.32
総資金利鞘 (A) - (E)	0.19	△0.03	0.22

5. ROE【単体】

（単位：％）

	29年9月期	28年9月期	
		28年9月期比	28年9月期
コア業務純益ベース	3.98	△1.18	5.16
業務純益（一般貸倒引当金繰入前）ベース	5.70	△0.47	6.17
業務純益ベース	5.70	△0.47	6.17
経常利益ベース	6.90	0.98	5.92
中間純利益ベース	5.03	0.79	4.24

（注） 分母となる自己資本平均残高は、{（期首純資産－期首新株予約権）＋（期末純資産－期末新株予約権）} ÷ 2で算出しております。

6. 有価証券関係損益【単体】

（単位：百万円）

	29年9月期	28年9月期	
		28年9月期比	28年9月期
国債等債券関係損益（5勘定戻）	700	286	414
売却益	708	△229	937
償還益	—	—	—
売却損	8	△514	522
償還損	—	—	—
償却	—	—	—
株式等関係損益（3勘定戻）	71	43	28
売却益	150	121	29
売却損	78	78	—
償却	0	△0	0

㈱大光銀行（8537）平成30年3月期 第2四半期（中間期）決算短信

7. 自己資本比率（国内基準）

自己資本比率（国内基準）は、銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行が保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第19号）に基づき算出しております。

●平成29年9月末の自己資本比率（国内基準）〔速報値〕は、単体・連結ともに9.65%となりました。いずれも規制値（4%）を大きく上回り、十分な水準を維持しております。

【単体】

（単位：百万円）

	〔速報値〕			29年3月末	28年9月末
	29年9月末	29年3月末比	28年9月末比		
(1) 自己資本比率(2)／(3)	9.65%	△0.04%	△0.92%	9.69%	10.57%
(2) 自己資本 ①－②	70,604	1,577	△2,586	69,027	73,190
コア資本に係る基礎項目 ①	70,929	1,553	△2,496	69,376	73,425
コア資本に係る調整項目 ②	325	△23	91	348	234
(3) リスク・アセット	731,156	18,965	38,962	712,191	692,194
(4) 総所要自己資本額 (3)×4%	29,246	759	1,559	28,487	27,687

【連結】

（単位：百万円）

	〔速報値〕			29年3月末	28年9月末
	29年9月末	29年3月末比	28年9月末比		
(1) 自己資本比率(2)／(3)	9.65%	△0.02%	△0.91%	9.67%	10.56%
(2) 自己資本 ①－②	70,790	1,642	△2,574	69,148	73,364
コア資本に係る基礎項目 ①	71,117	1,618	△2,482	69,499	73,599
コア資本に係る調整項目 ②	327	△23	92	350	235
(3) リスク・アセット	733,445	18,880	38,898	714,565	694,547
(4) 総所要自己資本額 (3)×4%	29,337	755	1,556	28,582	27,781

II. 貸出金等の状況

・未収利息不計上基準

自己査定で「破綻先」「実質破綻先」及び「破綻懸念先」に分類した債務者は、未収利息をすべて収益不計上として開示しております。

1. 金融再生法開示債権

【単体】

(単位：百万円)

		29年9月末	29年3月末比	28年9月末比	29年3月末	28年9月末
金融再生法開示債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,024	△345	△646	5,369	5,670
	破綻先債権	695	△8	△62	703	757
	実質破綻先債権	4,328	△337	△585	4,665	4,913
	危険債権	18,061	△1,756	△2,009	19,817	20,070
	要管理債権	886	△320	△155	1,206	1,041
	小計(A)	23,972	△2,421	△2,810	26,393	26,782
	正常債権	988,836	18,694	30,469	970,142	958,367
	債権額合計	1,012,809	16,274	27,659	996,535	985,150

(単位：%)

		29年9月末	29年3月末比	28年9月末比	29年3月末	28年9月末
債権残高構成比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.50	△0.04	△0.08	0.54	0.58
	破綻先債権	0.07	△0.00	△0.01	0.07	0.08
	実質破綻先債権	0.43	△0.04	△0.07	0.47	0.50
	危険債権	1.78	△0.21	△0.26	1.99	2.04
	要管理債権	0.09	△0.03	△0.02	0.12	0.11
	小計	2.37	△0.28	△0.35	2.65	2.72
	正常債権	97.63	0.28	0.35	97.35	97.28
	債権額合計	100.00	—	—	100.00	100.00

2. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位：百万円)

		29年9月末	29年3月末比	28年9月末比	29年3月末	28年9月末
保全額 (B)		20,056	△1,949	△2,473	22,005	22,529
貸倒引当金		3,126	△433	△537	3,559	3,663
担保保証等		16,929	△1,517	△1,937	18,446	18,866

(単位：%)

保全率 (B) / (A)	83.66	0.29	△0.46	83.37	84.12
---------------	-------	------	-------	-------	-------

3. リスク管理債権の状況

【単体】

（単位：百万円）

		29年9月末	29年3月末比	28年9月末比	29年3月末	28年9月末
リスク管理債権	破綻先債権額	692	△9	△59	701	751
	延滞債権額	22,294	△2,092	△2,575	24,386	24,869
	3カ月以上延滞債権額	54	54	54	—	—
	貸出条件緩和債権額	832	△374	△209	1,206	1,041
	合計	23,873	△2,421	△2,789	26,294	26,662

（部分直接償却額） (4,157) (△295) (△569) (4,452) (4,726)

貸出金残高（未残）	1,005,506	15,387	27,795	990,119	977,711
-----------	-----------	--------	--------	---------	---------

（単位：％）

貸出金残高比	破綻先債権額	0.07	△0.00	△0.01	0.07	0.08
	延滞債権額	2.22	△0.24	△0.32	2.46	2.54
	3カ月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	—	—
	貸出条件緩和債権額	0.08	△0.04	△0.03	0.12	0.11
	合計	2.37	△0.29	△0.36	2.66	2.73

【連結】

（単位：百万円）

		29年9月末	29年3月末比	28年9月末比	29年3月末	28年9月末
リスク管理債権	破綻先債権額	704	△9	△59	713	763
	延滞債権額	22,294	△2,094	△2,579	24,388	24,873
	3カ月以上延滞債権額	54	54	54	0	0
	貸出条件緩和債権額	832	△374	△209	1,206	1,041
	合計	23,887	△2,422	△2,791	26,309	26,678

（部分直接償却額） (4,157) (△295) (△569) (4,452) (4,726)

貸出金残高（未残）	1,005,263	15,321	27,742	989,942	977,521
-----------	-----------	--------	--------	---------	---------

（単位：％）

貸出金残高比	破綻先債権額	0.07	△0.00	△0.01	0.07	0.08
	延滞債権額	2.22	△0.24	△0.32	2.46	2.54
	3カ月以上延滞債権額	0.01	0.01	0.01	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.08	△0.04	△0.03	0.12	0.11
	合計	2.38	△0.28	△0.35	2.66	2.73

4. 償却・引当基準と引当状況【単体】

自己査定債務者区分		金融再生法区分		償却・引当方針
破綻先		破産更生債権及びこれらに準ずる債権		担保・保証等により保全のない部分に対し100%を償却・引当
実質破綻先				
破綻懸念先		危険債権		担保・保証等により保全のない部分に対し、過去の貸倒実績率に基づき、今後3年間の予想損失額を引当。また、与信額が一定額以上の大口債務者のうち、合理的にキャッシュ・フローを見積もることができる債務者に対する債権についてはDCF法により引当
要注意先	要管理先	要管理債権		担保・保証等により保全のない部分に対し、過去の貸倒実績率に基づき、今後3年間の予想損失額を引当。また、与信額が一定額以上の大口債務者のうち、合理的にキャッシュ・フローを見積もることができる債務者に対する債権についてはDCF法により引当
	その他の要注意先	正常債権	一般先	貸倒実績率に基づき、今後1年間の予想損失額を引当
			DDS先	市場価格のない株式の評価方法に準じた方法や当該債務者に対する金銭債権全体について、優先・劣後の関係を考慮せずに算定された予想損失率を用いる方法等により算出した予想損失額を引当
正常先				貸倒実績率に基づき、今後1年間の予想損失額を引当

5. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位：百万円)

	29年9月末			29年3月末	28年9月末
	29年9月末	29年3月末比	28年9月末比		
貸倒引当金	4,744	△636	△1,076	5,380	5,820
一般貸倒引当金	1,702	△280	△649	1,982	2,351
個別貸倒引当金	3,041	△357	△428	3,398	3,469

【連結】

(単位：百万円)

	29年9月末			29年3月末	28年9月末
	29年9月末	29年3月末比	28年9月末比		
貸倒引当金	4,883	△661	△1,087	5,544	5,970
一般貸倒引当金	1,774	△293	△657	2,067	2,431
個別貸倒引当金	3,109	△367	△429	3,476	3,538

6. 自己査定状況【単体】

（単位：百万円）

債務者区分		分類状況				
		債権残高	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類
破綻先		695	429 (190)	265	— (30)	— (208)
実質破綻先		4,328	2,785 (1,561)	1,542	— (443)	— (780)
破綻懸念先		18,061	11,154 (9,608)	3,369	3,537 (5,083)	—
要 注 意 先	要管理先	971	39	932	—	—
	その他の要注意先	106,373	39,213	67,160	—	—
正常先		882,378	882,378	—	—	—
合計		1,012,809	936,001	73,269	3,537	—

（注） 1. （ ）内は引当前の分類金額
 2. 部分直接償却額 4,157百万円処理後の計数

7. 自己査定・保全の状況と開示債権【単体】

（単位：百万円）

自己査定と保全の状況					金融再生法開示債権		リスク管理債権	
債務者区分	残高	保全額	引当金	保全率	区分	残高	区分	残高
破綻先	695	456	239	100%	破産更生等債権	5,024	破綻先債権	692
実質破綻先	4,328	3,104	1,224	100%			延滞債権	22,294
破綻懸念先	18,061	12,977	1,546	80.41%	危険債権	18,061	3カ月以上 延滞債権	54
要 注 意 先	(うち要 管理債 権) (886)	(391)	(116)	(57.32%)	要管理債権	886		
	要管理先	971	437	126	58.01%	小計	23,972	合計
	その他の要 注意先	106,373			正常債権	988,836		
正常先		882,378						
合計		1,012,809			合計	1,012,809		

8. 業種別貸出状況等

(1) 業種別貸出金【単体】

(単位：百万円)

業種	29年9月末			29年3月末	28年9月末
		29年3月末比	28年9月末比		
国内店分（除く特別国際金融取引勘定）	1,005,506	15,387	27,795	990,119	977,711
製造業	76,573	468	23	76,105	76,550
農業，林業	7,148	367	866	6,781	6,282
漁業	735	△134	△195	869	930
鉱業，採石業，砂利採取業	2,187	406	182	1,781	2,005
建設業	52,767	△418	253	53,185	52,514
電気・ガス・熱供給・水道業	3,896	1,115	1,055	2,781	2,841
情報通信業	3,443	130	254	3,313	3,189
運輸業，郵便業	18,999	△741	△304	19,740	19,303
卸売業，小売業	69,022	△692	△4,546	69,714	73,568
金融業，保険業	94,438	4,204	12,544	90,234	81,894
不動産業，物品賃貸業	146,452	4,186	12,531	142,266	133,921
サービス業等	94,284	△982	△1,324	95,266	95,608
地方公共団体	129,805	4,395	1,111	125,410	128,694
その他	305,752	3,084	5,347	302,668	300,405

(2) 業種別リスク管理債権【単体】

(単位：百万円)

業種	29年9月末			29年3月末	28年9月末
		29年3月末比	28年9月末比		
国内店分（除く特別国際金融取引勘定）	23,873	△2,421	△2,789	26,294	26,662
製造業	3,738	△90	58	3,828	3,680
農業，林業	109	△4	△43	113	152
漁業	—	△0	△0	0	0
鉱業，採石業，砂利採取業	245	2	△6	243	251
建設業	3,974	△142	△124	4,116	4,098
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—
情報通信業	34	△23	△32	57	66
運輸業，郵便業	495	△26	△52	521	547
卸売業，小売業	2,959	△201	△349	3,160	3,308
金融業，保険業	1	△4	△4	5	5
不動産業，物品賃貸業	1,620	△1,088	△946	2,708	2,566
サービス業等	5,289	△737	△1,158	6,026	6,447
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	5,404	△107	△133	5,511	5,537

(3) 消費者ローン残高【単体】

(単位：百万円)

	29年9月末			29年3月末	28年9月末
		29年3月末比	28年9月末比		
消費者ローン残高	285,576	3,930	7,822	281,646	277,754
うち 住宅ローン残高	265,708	3,365	6,709	262,343	258,999
うち その他ローン残高	19,867	565	1,112	19,302	18,755

(4) 中小企業等貸出比率【単体】

(単位：%)

	29年9月末			29年3月末	28年9月末
		29年3月末比	28年9月末比		
中小企業等貸出比率	76.43	0.11	△0.28	76.32	76.71

9. 預金等、貸出金の残高【単体】

- 預金等（預金＋譲渡性預金）の残高は、新潟県内を中心に前年同期末比222億1百万円増加し、1兆3,476億78百万円となりました。
- 貸出金の残高は、事業者向け貸出金及び消費者ローンの増加などにより前年同期末比277億95百万円増加し、1兆55億6百万円となりました。

(1) 末残

(単位：百万円)

	29年9月末			29年3月末	28年9月末
	29年9月末	29年3月末比	28年9月末比		
預金等（預金＋譲渡性預金）	1,347,678	27,137	22,201	1,320,541	1,325,477
うち新潟県内	1,201,525	32,487	20,631	1,169,038	1,180,894
貸出金	1,005,506	15,387	27,795	990,119	977,711
うち新潟県内	684,458	3,375	△4,003	681,083	688,461

(2) 平残

(単位：百万円)

	29年9月期			29年3月期	28年9月期
	29年9月期	29年3月期比	28年9月期比		
預金等（預金＋譲渡性預金）	1,313,910	20,111	22,166	1,293,799	1,291,744
うち新潟県内	1,174,608	14,982	16,679	1,159,626	1,157,929
貸出金	972,670	15,226	22,830	957,444	949,840
うち新潟県内	660,158	△8,811	△7,906	668,969	668,064

10. 預り資産（末残）の状況【単体】

- 預り資産の残高は、投資信託や保険が順調に増加した結果、全体では前年同期末比54億14百万円増加し、1,271億72百万円となりました。

(単位：百万円)

	29年9月末			29年3月末	28年9月末
	29年9月末	29年3月末比	28年9月末比		
預り資産	127,172	3,268	5,414	123,904	121,758
投資信託	40,789	1,397	2,824	39,392	37,965
公共債	17,612	△1,326	△4,347	18,938	21,959
保険	68,770	3,197	6,937	65,573	61,833

Ⅲ. 有価証券の評価損益

●有価証券全体の評価損益は、単体・連結ともに190億71百万円の評価益となりました。

1. 有価証券の評価基準

売買目的有価証券		時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的有価証券		償却原価法（定額法）
その他有価証券	時価のあるもの	時価法（評価差額を全部純資産直入法処理）
	時価を把握することが極めて困難と認められるもの	原価法
子会社株式及び関連会社株式		原価法

（注） 単体・連結ともに同一の基準であります。

2. 評価損益

【単体】

（単位：百万円）

	29年9月末 評価損益	29年3月末比		29年3月末 評価損益	28年9月末 評価損益
		29年3月末比	28年9月末比		
満期保有目的	△13	△1	△414	△12	401
その他有価証券	19,084	△677	△2,040	19,761	21,124
株式	6,659	507	1,478	6,152	5,181
債券	5,414	△1,155	△4,042	6,569	9,456
その他	7,011	△28	525	7,039	6,486
合計	19,071	△678	△2,454	19,749	21,525
株式	6,659	507	1,478	6,152	5,181
債券	5,401	△1,156	△4,040	6,557	9,441
その他	7,011	△28	109	7,039	6,902

（注） 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、（中間）貸借対照表と取得価額（又は償却原価）との差額を計上しております。

2. 「その他有価証券」の評価については（中間）決算日の市場価格等に基づいております。

3. 平成29年9月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、13,407百万円であります。

【連結】

（単位：百万円）

	29年9月末 評価損益	29年3月末比		29年3月末 評価損益	28年9月末 評価損益
		29年3月末比	28年9月末比		
満期保有目的	△13	△1	△414	△12	401
その他有価証券	19,084	△677	△2,040	19,761	21,124
株式	6,659	507	1,478	6,152	5,181
債券	5,414	△1,155	△4,042	6,569	9,456
その他	7,011	△28	525	7,039	6,486
合計	19,071	△678	△2,454	19,749	21,525
株式	6,659	507	1,478	6,152	5,181
債券	5,401	△1,156	△4,040	6,557	9,441
その他	7,011	△28	109	7,039	6,902

（注） 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、（中間）連結貸借対照表と取得価額（又は償却原価）との差額を計上しております。

2. 「その他有価証券」の評価については（中間）連結決算日の市場価格等に基づいております。

3. 平成29年9月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、13,407百万円であります。

IV. 平成30年3月期業績予想

●平成30年3月期の業績予想（単体・連結）につきましては、平成29年10月27日公表の予想に変更ありません。

1. 単体

（単位：百万円）

	30年3月期予想		29年3月期実績
		29年3月期比	
経常利益	4,280	△316	4,596
当期純利益	3,000	△142	3,142

2. 連結

（単位：百万円）

	30年3月期予想		29年3月期実績
		29年3月期比	
経常利益	4,330	△311	4,641
親会社株主に帰属する当期純利益	3,030	△140	3,170

（注）上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。